

# OB・OG 紹介

日本電気株式会社(NEC) 中西 紀章さん

広島大学霞キャンパス学生支援室 結城 華さん

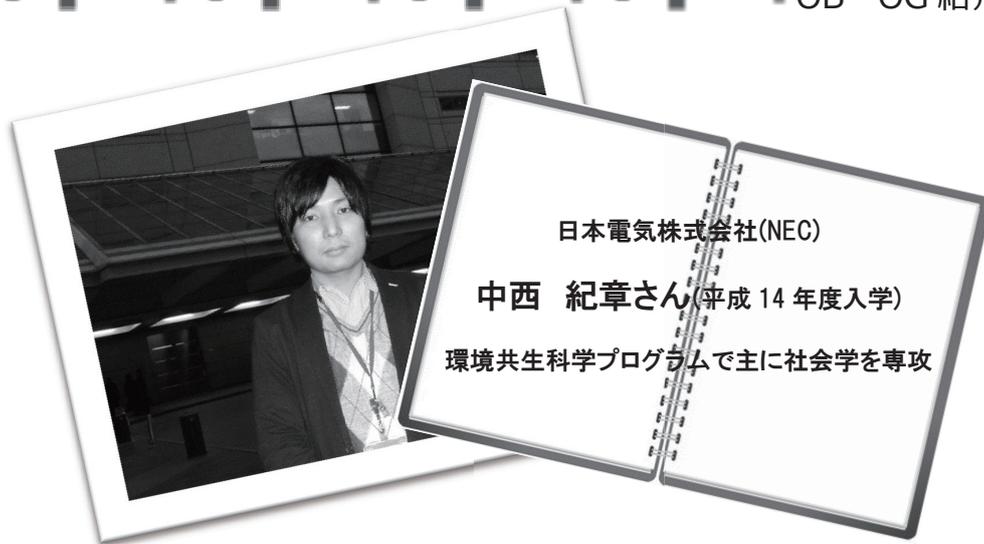


総合科学部出身で

現在社会で活躍なさっている先輩方に

インタビューしてきました...





### 仕事内容

製造業のお客様に対して、製造業の現場やそれを管理するために使うシステムの提案、開発を行う SE(システムエンジニア)をやっています。営業半分、開発半分というイメージです。本拠地は東京で、たまに出張で出かけることもあります。

### その仕事を選んだ決め手

この業界に入った理由は社会に貢献できるような効率的な仕組みや仕掛けを作ることに興味があったというのが建前です。本当のことを言うと本命は他業種だったので、今の会社から内定をいただいたからというのも理由の一つです。

「業界にもいろいろあって、システム一辺倒ではなくてものや実際の装置を組み合わせて考えていくのが面白いなって考えて、メーカー企業に勤めたいと思いました。その一方でミーパー部分もあって大企業に勤めることで最先端のものに常に触れることができる楽しさが魅力だと感じました。」

SE職を選んだ理由は、技術者の視点から

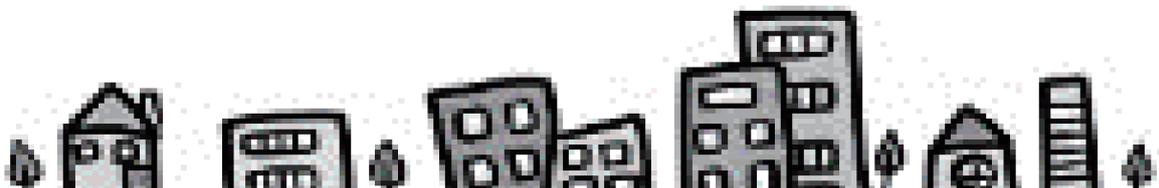
プロフェッショナルとして働きたいと思ったからです。

### 仕事のやりがい

最初は技術的なことがやりたくて会社に入ったんですけど、実際にはそういう仕事はあまりないんです。お客様の悩みを理解し、システムを提案して、「こういうものが欲しかったんだよ」と言われて、実際にそれを作ることができたときには「やった！」っていう達成感を感じます。こちら側が提案するだけだったら簡単ですけど、お客様が本当に必要としていることを理解することが一番難しいことでもあり、一番の醍醐味でもあります。

### 学生時代

大学では文系的な勉強をしていたんですけど、元々理系だったので数学の教員免許を取ろうと思いつつ数学の単位を結構取っていました。そういう意味では、会社に入ってから営業という文系的なところからエンジニアという理系的なところ







### 仕事内容

私は現在、試験会場の準備や志願者受付などの入試関係の仕事を担当しています。だから今が一番忙しい時期なんですよ(笑)(取材は受験シーズン真っ只中の二月中旬に行った。)普段は学生さんを様々な面でサポートしています。

### その仕事を選んだ経緯ややりがい

私自身広島大学で学び、学生時代は様々な面で学校からサポートしてもらって、充実したキャンパスライフを送ることができました。夢だった海外留学にも挑戦することができました。学生の時に支えてもらい、楽しい思い出があるからこそ今度は私が学生さんの夢を応援したいと思いついてこの仕事を選びました。

学生支援という仕事柄、学生さんと接する機会が非常に多いです。それも大きな魅力ですし、学生さんが些細なことでも「ありがとう」と言ってくれたりするととても嬉しく、やりがいを感じますね。

### これからの展望

大学職員の仕事はとても幅広いです。だからこそ広い視野を持つている必要があります。様々な部署に異動するのですが、できる限り多くの仕事を経験して、各部署のプロになるといのが現在の目標です。

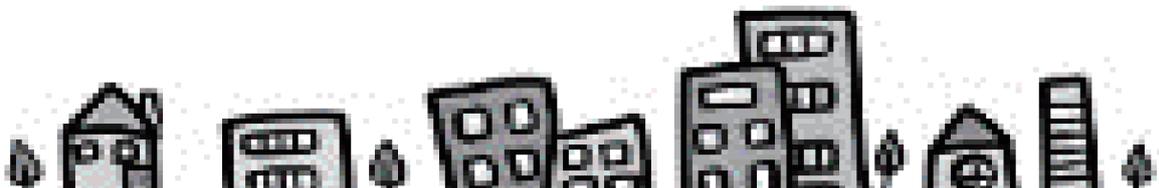
### 就職活動で苦労したこと

自分の本当にやりたいことが何なのか、それを真剣に深く考え、相手に上手にアピールすることが大変でした。

### 学生時代

学生の時は特に部活やサークルに所属していた訳でもなく、勉学やアルバイトに励んでいました。やはり初めての一人暮らしで親からの仕送りを受ける生活の中で、「勉強が第一」という意志があったので、しっかりと頑張ることができました。

印象に残っていることといえばやはり留学ですね。イギリスへ行ったのですが、行っただけは大変でした。英語は伝わらないし、聞き取れない。授業のノートをとるのも一苦



## OB・OG 紹介

労でした。また向こうの学生はとても積極的で授業中もたくさん質問が飛び交うし、グループワークなどでも活発に自分の意見を述べていましたね。言葉やそういった気風に慣れるまではちよつと大変でした。

留学中にはイギリスだけでなく、ヨーロッパのいろいろな国を旅行しました。お金が無かったので、ユースホステルなどの格安宿舎を利用しました。相部屋も多かったのですが、女性限定の部屋に宿泊していたので特に怖いことはありませんでしたよ。この旅行を経て、臨機応変に行動することが重要だと改めて思いました。旅をしていると、訪れようと予定していた場所に突然行けなくなるこゝとが結構あるんです。そういうときに「じゃあこっちに行こう」って予定を変更する。そういう物事に対しての柔軟な態度が身に着いたんじゃないかと思えます。

社会人になって改めて分かったことですが、時間に余裕があるのはやっぱり大学生までなんです。社会に出て仕事をするようになると、時間がない。だからこそ学生さんには今しかない自由な時間を大切にしたいと思います。それこそ留学に行くというのも一つの手だと思います。今は留学を支える環境が昔より整っているから行きやすいと思います。留学に限らずとにかく何でもやってみましょう。自由に何でもやれるのは今しかないのですから。

【担当】 25生 島田 優太郎

25生 丸本 千枝

## 総科生に一言

